



2021年9月10日

各 位

会 社 名 株式会社シャノン  
 代表者名 代表取締役社長 中村 健一郎  
 (コード: 3976 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役 経営管理担当 友清 学  
 (TEL. 03-6743-1551)

**2021年10月期通期連結業績予想値、個別業績予想値の修正に関するお知らせ**

2020年12月14日に公表いたしました2021年10月期(2020年11月1日～2021年10月31日)における通期連結業績予想値、個別業績予想値を下記の通り修正することお知らせいたします。

**1. 2021年10月期の連結業績予想の修正**

(1) 2021年10月期(2020年11月1日～2021年10月31日)の連結業績予想数値の修正

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,146	58	63	80	27.32
今回修正予想 (B)	2,160	42	82	100	34.15
増 減 額 (B - A)	14	△16	19	20	—
増 減 率 ( % )	0.7	△27.6	30.2	25.0	—
(参考) 前期実績 (2020年10月期)	1,786	40	36	56	19.52

(注) 当社は2021年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 修正の理由

コロナ禍において、東京2020オリンピック・パラリンピックは無観客という形で開催されるなど、当社のイベントマーケティングサービスを取り巻く事業環境は不透明な状況が続いております。

このような状況下において、オリンピック関連のリアルイベント案件の受注は見通しが立ちにくい状況が続いておりました。また受注済みの案件においてもその後開催が中止されたイベントもあり、当該案件の取り扱い(精算)について、直近まで協議が続いておりました。

足元では、東京2020オリンピック・パラリンピックも閉幕し、オリンピック関連案件における不確実要素が解消されたことも受けて、これらの状況を織り込むために通期業績の修正を行うこととしました。

なお、一部の案件については、予定通り開催されれば、売上高・営業利益として計上される想定であったものがイベント中止(案件のキャンセル)により、キャンセルフィーを受領したものの、その金額は営業外収益として計上されることになったことが影響し、営業利益については、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

しかしながら、利益貢献の高いマーケティングオートメーションサービスのサブスクリプション売上が前回

発表予想時の水準を上回る見込みであること、イベントマーケティングサービスについても、リアルイベント案件よりも利益率の高いオンライン/バーチャルイベント案件が主体となったこともあり、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想時の水準を上回る見込みとなりました。

## 2. 2021年10月期の個別業績予想の修正

(1) 2021年10月期(2020年11月1日～2021年10月31日)の個別業績予想数値の修正

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,146	百万円 93	百万円 109	百万円 37.47
今回修正予想(B)	2,167	105	123	42.01
増減額(B-A)	21	12	14	—
増減率(%)	1.0	12.9	12.8	—
(参考)前期実績 (2020年10月期)	1,786	41	37	57

### (2) 修正の理由

今回の修正としましては、連結業績予想の修正と同様の理由により、売上高、経常利益、当期純利益ともに前回予想値を上回ることとなりました。

以上